



がじゅまる

学校だより令和7年度1月号 1/30 発

知名町立住吉小学校

【何事にも「せいっぱい」

取り組む住吉っ子】

行く1月、逃げる2月、去る3月

校長 伊口秀樹

皆さん、丙午年の新年を迎え、気持ちも豊かに日々お過ごしでしょうか。今年もよろしくお願ひします。

さて、昔の人はよく考えたものです。「行く1月、逃げる2月、去る3月」、この歳になるとこの言葉をより実感するようになりました。

始業式でこの言葉を使って、今年は「時間を大切に」を目標に努力してほしいことを子どもたちに伝えました。時間は1日24時間がすべての人に平等に与えられているが、その限られた時間をどう使うか、充実した時間にするためにどうするのか、一人一人が考えてくれることを期待したいです。

特に6年の子どもたちは先日中学校入学説明会が開催されるなど小学校生活も残すところ2ヶ月を切っており、2月に入ったら卒業式に向けての準備が始まり、より一層時間を大切にしてほしいと願っています。

最後に1点報告です。昨年暮れのクリスマスイルミネーションを町のコンテストに応募したところみごと銅賞に輝きました。準備等をされた保護者など関係者にお礼申し上げます。

元気をもらった島ムニ交流会

1月16日に住吉字老人会の6の方々を招いて第3回島ムニ交流会が開催されました。

「ワヌハ住吉字にストヌ、ナは〇〇ディオ・・・」と言ったようにそれぞれが楽しくおかしく島ムニで自己紹介しました。

その後子どもたちが島ムニで自己紹介するなど、笑い声が絶えない交流会となりました。

家に帰って一人でも島ムニ交流会の話をして、一人でも多くの保護者や地域の方々とちょっとした島ムニが話せたらうれしいと思うこの頃です。



挑戦！海の魚が泳ぐ水槽



メダカの学校ではありませんが、どこの学校に行っても教室のメダカの水槽や淡水の池があるかと思いません。

本校はウサギもニワトリもいません。子どもたちに生き物と触れる機会を増やしたいと思う日々の中で、島だからあってもいいなと思ひながらの取り組みなかったものが海の魚が泳ぐ水槽でした。

今回、色々な意味で大変なことはわかっていますが、一念発起して子どもたちに海の良さを知ってほしいと

の思いから玄関横に写真のように大きな水槽を設置しました。ご覧になられた方もいるかと思いますが、鮮やかな熱帯魚が元気に泳いでいます。

また、玄関前に淡水の簡易池も設置して、鯉、金魚、メダカなどの淡水魚や水草を入れてビオトープの計画進行中です。

子どもが一人でも海に興味をもち、島の良さを感じてくれることを願っています。

雨垂れ石を穿つ



今、朝8時から15分間縄跳び週間では子どもたちが毎朝縄跳びを持って校庭で跳ねまくっています。

色々な技を跳べなかった子がみるみる上達する姿を見ると、させることの大切さを痛感

します。そして、上達する上で一番大切なことは、何事においても同じですが、「目標」を持つこと、持たせることです。

ご家庭でも今年の目標を立てさせたいと思いますがその目標は子の身の丈に合っていますか、今の自分をわかっていますか、しっかりと自分を見直し、そして、一步一步進むことが重要です。

「雨垂れ石を穿(うが)つ」とは、小さな努力でも根気強く続ければ最後に成功するという意味です。

子どもたち一人一人がそうあってほしいと願いながら学校では声かけしております。

親子で楽しんだ家庭教育学級

12月20日に家庭教育学級の活動において親子30人が参加して親子クリスマス会を開催しました。

今回は、『結スポーツクラブ』代表の中野譲さんによる親子で楽しむ運動教室と家庭教育学級長の



小川さんと一緒にクリスマスガーランド作りに取り組み、普段できない親子での活動ができました。子どもたちは、最後にプレゼントをもらい、笑顔あふれる楽しい一時を過ごしました。

2月行事予定

期日	行事内容
2日(月)	校内人権週間(~6日)
3日(火)	学力向上強調週間(~12日)
6日(金)	歳の祝い発表会・講演
12日(木)	第2回児童総会
14日(土)	土曜授業・なわとび集会
16日(月)	島ムニの日
17日(火)	放課後補充(C校時)
20日(金)	親子読書の日・授業参観 学校保健委員会 学級PTA・家庭教育学級閉級式
27日(金)	お別れ遠足・6年生を送る会

※QRコードをスキャンすると動画が見られます。